

かたの 社協だより

ふれあい



「にじ丸ちゃん」

第 117 号
編集と発行
社会福祉法人
交野市社会福祉協議会
〒 576-0034
交野市天野が原町 5-5-1
電話 072-895-1185
FAX 072-895-1192
E-mail nijimaru@katano-shakyo.com
ホームページ
http://katano-shakyo.com/

ひとり暮らし高齢者の 調査を実施

4月1日を基準日として、市内で在宅のひとり暮らし高齢者（65歳以上）を把握するとともに、緊急時・災害時の迅速な対応と必要なサービスにつなげることを目的にひとり暮らし高齢者調査を実施しています。調査した福祉票の情報は交野市福祉総務室、消防本部とも共有しております。

調査は民生委員児童委員協議会を通じて実施しています。

***対象者**

在宅でひとりで暮らししている65歳以上の方

***調査方法**

地域の民生委員が訪問しますので、福祉票に記入のお願いをします

***調査内容**

- ・ 氏名、住所、電話番号等
- ・ 緊急時の連絡先
- ・ 介護保険サービス利用状況
- ・ かかりつけ医、主な病気
- ・ 困っていること
- ・ 福祉サービスの希望確認



地域の民生委員が訪問します

調査内容につきましては、必要時には関係機関に情報提供をしますが、それ以外については、目的外使用はいたしません。登録することにより、緊急時の安全確認に役立てることが出来ます。なお、調査に関しましては、基準日以降でも随時実施してまいりますので、ご希望の方は社協までお気軽にご連絡下さい。

もくじ	
◆ かたのらしい地域福祉へ	…… 2 ページ
◆ 地域福祉活動計画進捗会議	…… 3 ページ
◆ 介護者(家族)の会20周年	…… 4 ページ
◆ 平成25年度 事業計画・予算決定	…… 5・6 ページ
◆ 平成25年度社協賛助会費お礼と報告	…… 5・6 ページ
◆ 地域包括支援センターコーナー	…… 5・6 ページ
◆ 保健師だより	…… 5・6 ページ
◆ 成年後見制度研修会案内	…… 5・6 ページ
◆ 交野地区募金会の理事会が開催されました	…… 7 ページ
◆ ボランティアグループ紹介⑨	…… 7 ページ
◆ にじ丸ちゃんいかがですか	…… 7 ページ
◆ 出前講座の利用を	…… 7 ページ
◆ 善意銀行	…… 8 ページ

東日本大震災への

支援ありがとうございます

平成23年3月11日に東日本大震災が発生してから2年以上が経ちました。

交野市社会福祉協議会では、東日本大震災の被災地への義援金の受付を行ってきました。多くの方から、窓口や街頭募金、市内各事業所に設置している募金箱などを通してご協力していただきました。

義援金は、平成23年3月14日から25年3月31日において総額8,467,228円集まり、交野地区募金会が

ら大阪府共同募金会を通じて被災地へ送金されました。

また、全国中央共同募金会の義援金受付期間が、当初、平成25年3月31日までとなっておりましたが、受付期間が平成26年3月31日まで延長となりました。交野地区募金会におきましても、中央共同募金会と同様、延長することになります。

なお、義援金の配付状況につきましては、厚生労働省ホームページをご参照ください。

かたのらしい地域福祉へ 専門職からの ネットワーク構築の提案

大阪教育大学教育学部教養学科准教授新崎国広氏にスーパーバイザーとしてお願いし、職員のスキルアップや地域福祉を推進していくためのネットワーク構築を目的として、関係機関も参加いただき、約2カ月に1回の頻度でネットワーク構築のために有効な事例検討を一つの手段として取り組みました。その取り組みの報告書や報告会を通じて目に見える形で可視化をし、多くの方に我々の取り組みや思いを知っていただき、今まで以上に関係機関・団体・地域住民等と連携をし、共に地域福祉に取り組んでいきたいという思いから3月15日に公開報告会を開催しました。

地域の支援関係者や行政関係者、他市の専門職の方々に参加していただき、参加者からは「専門職の支援や思いを知ることができた」、「地域を信じて、専門職から地域に率直にSOSを出してほしい。地域は力があるので、共に支援が必要な人たちを支援していきたいですよ」など、ありがとうございました。

今後多くの方々との支援の関係づくりを広げたいと思います。



第2期交野市 地域福祉活動計画 進捗会議

3月19日に平成24年度の進捗状況の報告会を行い、意見交換をしました。

社協の取り組み状況や、計画目標で平成24年度・25年度に関連する項目、計画の基本施策ごとの評価について、社協としての課題・今後の方向性・評価を説明しました。

委員からは、認知症サポーター、当事者組織、福祉協力校、市民サポーター、虹色ネットワーク会議等、事業内容で関連性の強い取り組みや研修会等の精査、本計画のスリム化を図る必要があるなどのご意見をいただき、社協として今後検討をしてまいります。

25年度は本計画の中間年にあたることから、関係機関・団体等の取り組み状況や評価等も集約し本計画全体の見直しを行います。

介護者（家族）の会が20周年を迎えます

◎「介護者（家族）の会」とは…

介護者（家族）の会は、認知症や疾病、障がい等により介護が必要になった方のご家族が、仲間作りを通じて、心身の負担を軽くし、安心してよりよい介護ができるよう結成された会です。

◎会の取り組み

定例会は毎月第4火曜日、13時45分～15時15分まで、ゆうゆうセンターで開催しています。座談会や介護に関する出前講座、施設見学、調理実習、新年会など盛りだくさんです。年3回、会報も発行しています。

◎入会

随時受け付けています。会費は年間1,000円です。

◎20周年を迎えるにあたって…

今年度20周年を迎えられるのも、これまで一緒に支え合い、乗り越えてきた会員の皆様をはじめ、関係機関各位のご支援とご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

在宅介護の現場では、認知症高齢者の増加や世帯の単身化・高齢化による介護力の低下、老々世帯の増加が課題としてあげられています。このような厳しい時にこそ、介護者同士が手をとりあい、助け合える仲間づくりが必要だと痛感しております。これからも、介護者を孤独にせず、交野で介護ができてよかったと思えるよう、会員の皆様と共に取り組む所存ですので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

（会長 勝井和代）



平成 25 年度 事業計画・予算決定

3月28日の理事会・評議員会において、平成 25 年度の実業計画・予算を審議決定！

◆基本方針

第 2 期交野市地域福祉活動計画の中間年度にあたるこ
とから、これまでの事業を継続しつつ、この 2 年間の地
域における課題をはじめ、社会情勢・経済情勢の変化な
ども考慮し、地域の実情に応じて計画的に活動を進め
るために、改めて事業を見直し、併せて市が策定した福
祉計画との整合性を図り、それぞれが当事者として役割
をもって、官公民が連携・協働し、更なる地域福祉の推
進を目ざして取り組みをすすめます。

◆重点目標

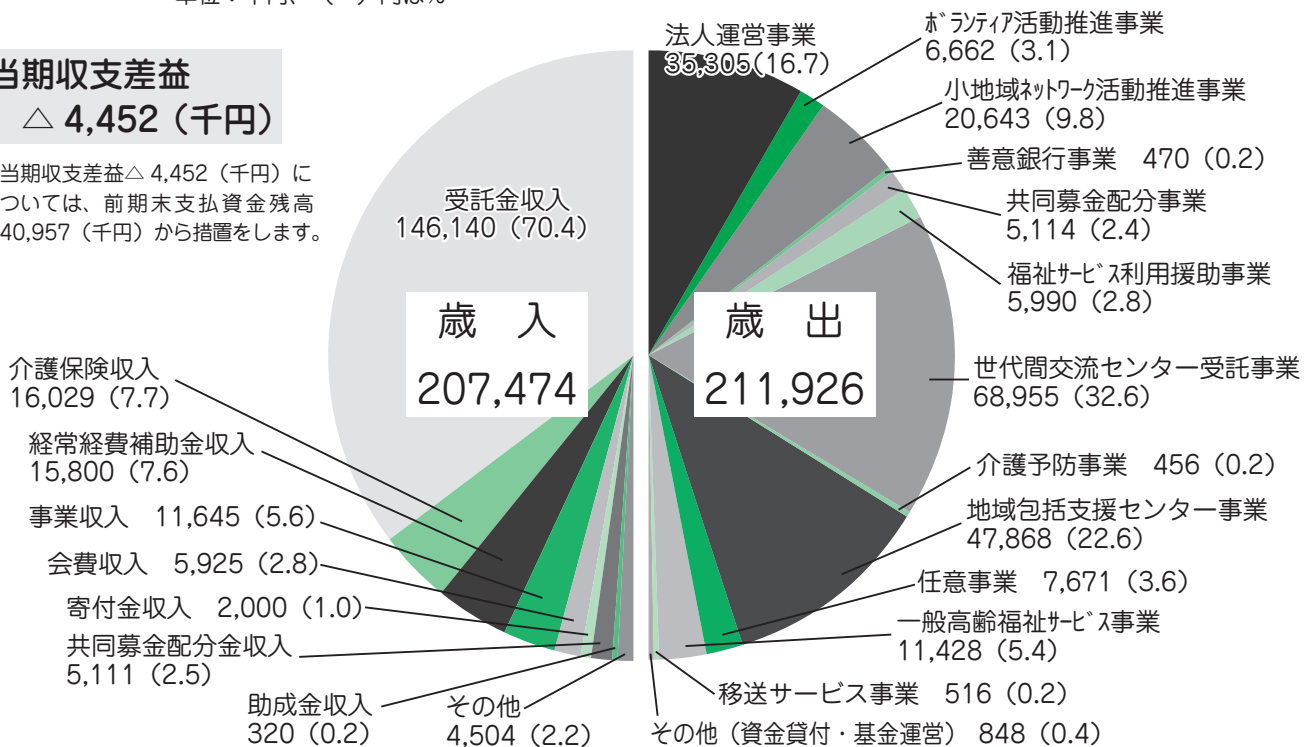
- ① 社会福祉協議会の充実
- ② 地域包括支援センターでの介護予防の取り組みや啓発
・高齢者総合相談等の充実
- ③ ボランティア活動の情報提供の充実と新たな担い手の
育成
- ④ 校区福祉委員会活動の推進
- ⑤ 団体や事業所、行政との連携を図りサーフティネット
を推進
- ⑥ 地域支援事業の推進
- ⑦ 自立を支える基盤づくりと見守り機能の充実
- ⑧ 善意銀行の啓発と預託金の有効活用
- ⑨ 日常生活自立支援事業の制度管理の向上と関係機関と
の連携強化
- ⑩ 資金貸付事業の実施
- ⑪ 世代間交流センターの機能充実
- ⑫ 一人で外出が困難な要介護者、要支援者、障がい者の
支援

●平成 25 年度事業予算●

単位：千円、（ ）内は%

当期収支差益
△ 4,452 (千円)

※当期収支差益△ 4,452 (千円) に
ついては、前期末支払資金残高
40,957 (千円) から措置をします。



ありがとうございました 平成25年度 社協賛助会員会費

お 礼 と 報 告



一般特別賛助会員会費 5,250,376 円
企業賛助会員会費 541,000 円

企業賛助会員会費

3,000 円
5,000 円
10,000 円

平成 25 年度会費実績

4月16日現在 (単位:円)

Table with 3 columns: 地区 (District), 金額 (Amount), and 合計 (Total). Lists districts like 青山, 天野が原町, etc., and their respective contribution amounts.

住民の皆様には3月から区長会を通じて、事業所の皆様には振込や校区福祉委員のご協力を得て、社協の会員募集にご協力を賜りありがとうございました。
各地区の役員の皆様には、自治会等での取りまとめをしていただき、ありがとうございました。

協力企業名 (順不同・敬称略)

- List of cooperating companies categorized by contribution amount: ★ 10,000円, ★ 5,000円, ★ 3,000円. Includes names like (有)中興, (株)平田設備工産, etc.

掲載を辞退された事業所等もあります。

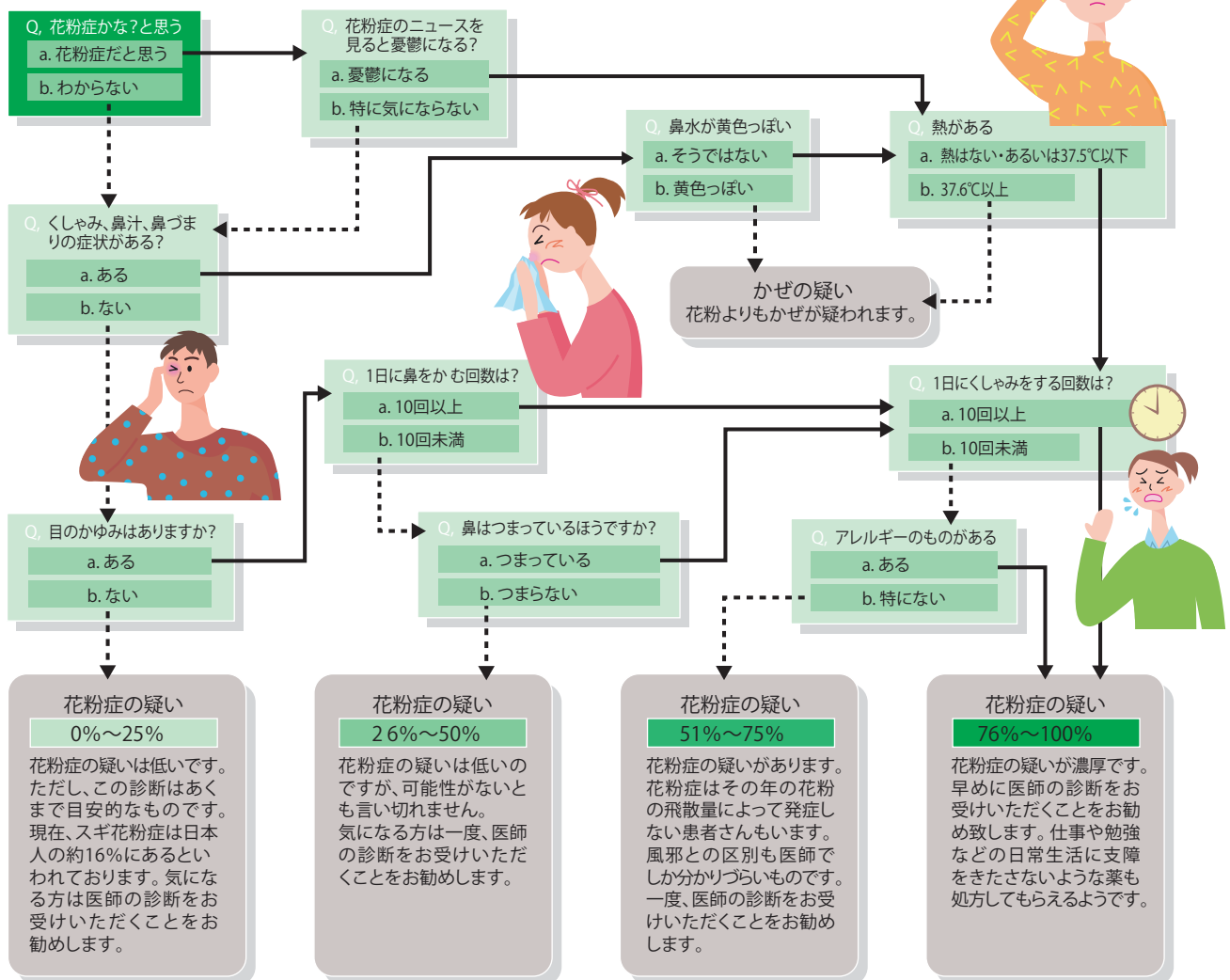
地域包括支援センターコーナー

～ 保健師だより ～

花粉症は植物の花粉が原因となって起こるアレルギー性の病気で、くしゃみ、鼻みず、鼻づまりが3大症状として知られています。しかし、人によってはこれに伴って、目の症状やのどの症状、全身倦怠感などをはじめ、さまざまな症状がみられることもあります。

日本では、花粉症のなかでもスギやヒノキの花粉症が多いため、花粉症といえば春、と思われているかもしれませんが。しかし、スギやヒノキなどの花粉のほかにも、秋に飛ぶイネ科、キク科植物など約 60 種類の花粉が花粉症の原因として報告されていて、地域によっても飛ぶ花粉の種類や時期はちがいます。

《あなたは花粉症？ かんたん診断》※厚生労働省HP「花粉症的確な花粉症の治療のために」より抜粋



※この診断はあくまで、目安的なものになっています。医師の診断をお受けいただくことをお勧めいたします。

《セルフケア対策》

◆外出時の対策

- ① マスクやメガネを着用
- ② 上着は表面がスベスベした素材のものに
- ③ テレビや新聞などの花粉飛散情報を毎日チェック

◆家の中での対策

- ① 帰宅したら花粉をよくはらい、洗顔、うがいをおこなう
- ② 窓や戸のむやみな開閉は避け、部屋の掃除をこまめに行う

～マスクの効果について～

マスクは、花粉の飛散の多いときには吸い込む花粉をおよそ3分の1から6分の1に減らし、鼻の症状を少なくさせる効果が期待されています。また、花粉症でない方も、花粉を吸い込む量を少なくすることで、新たに花粉症になる可能性を低くすることが期待されています。風が強いと鼻の中に入る花粉はマスクをしていても増え、効果は減弱するといった報告もあります。マスクをしていても完全防備にならず、過大に信用は禁物です。

〜第5回交野市医療介護連携会を開催しました〜

平成25年3月23日(土)に第5回交野市医療介護連携会を開催しました。

交野市内のかかりつけ医、歯科医師、薬剤師、ケアマネジャーを含む介護保険サービス提供事業所、行政、地域包括支援センター等、合計83人の方が参加し、在宅医療の現状と課題について、研修を行い、その後連携について小グループに分かれて意見交換を行いました。

平成25年度も交野市医療介護連携会を年2回の開催を予定しており、高齢者の皆様が暮らしやすい地域をつくるために、今後も医療機関や行政、その他の関係機関と連携していきます。



〜キッズ向けの認知症サポーター養成講座を開催しました〜

3月28日(木)にグループホーム希望(東倉治)で、キッズ向けの認知症サポーター養成講座を開催しました。

当日は、子ども17人を含む30人の方が参加し、認知症をテーマにしたサザエさん一家の劇をとおして、「認知症」について学びました。

その後、交野市内の相談窓口である地域包括支援センターや交野市社会福祉協議会CSWの内容についてそれぞれ担当者から説明しました。

最後は、グループホーム希望の職員さんとしじ丸ちゃんのフラダンスショーで、大いに盛り上がりました。フラダンスの衣装は、グループホーム希望の入居者さんの手作りです。

参加した子どもからは「おじいちゃんやおばあちゃんにやさしくする」「道がわからなければ教えてあげる」などの感想があり、大人の方からは、「子ども向けなので、とてもわかりやすかった」と大変好評でした。

これからも、お住まいの地域で講座を開催していきますので、是非ご参加ください。

また、地域で講座開催を検討されている方は、地域包括支援センター(072-893-6426)までお気軽にお問い合わせ下さい。



— 成年後見制度研修会 —

【テーマ】困ったな…

認知症の親のお金が引き出せない！
〜知っておきたい成年後見制度

【内容】成年後見制度について事例を交えてわかりやすく講義致します。現在制度を利用していて悩んでいる方も、これから申請しようと思われている方や今後の為に聞いておきたいという方も是非お越しく下さい。

【講師】NPO法人成年後見支援・普及センター
司法書士 堀 泰夫さん

【日時】平成25年6月28日(金)
午後1時30分～3時30分

【場所】ゆうゆうセンター2階
お年寄り健康教室・体験学習室

【申し込み・問い合わせ】
交野市地域包括支援センター

〜若年認知症の方を介護されている
家族向けに座談会を開催します〜

昨年度、交野市において「若年認知症支援者養成研修」を5回連続講座で開催し、多くの方の参加をいただきました。

研修終了後、交野市で若年認知症の方の支援を検討していくにあたり、現在介護をされている方を対象とした座談会を開催し、介護の悩みや病気に対する不安などの意見交換を行いたいと思います。

当日は、現在介護されている家族の方から介護体験をお話ししていただく予定をしておりますので、お時間がある方は是非ご参加ください。

【日時】平成25年5月15日(水)午後1時～3時

【場所】ゆうゆうセンター 3階研修室

【対象】現在、若年認知症の方を介護されている方

【問い合わせ先・申し込み先】

交野市地域包括支援センター

072-893-6426

(月～金 午前9時～午後5時30分)

交野地区募金会の 理事会が開催されました

平成24年度 事業報告

～平成 24 年度事業報告ならびに、 平成 25 年度地域配分等を審議決定～

昨年 10 月～ 12 月、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動募金を実施しました。また、24 年度募金配分を受けて右記の事業報告どおり実施しました。

平成 25 年度においても昨年同様の募金運動ならびに地域の自主的な福祉活動の推進、安心・安全なまちづくり事業の推進に取り組みます。

なお、平成 25 年度事業予定につきましては、次号に掲載します。

◎平成 24 年度共同募金地域配分

(単位：円)

配 分 先	金 額
福祉団体	663,000
安心・安全まちづくり事業	2,931,578
校区福祉委員会	210,000
社協（災害研修・災害備品）	232,000
社協（啓発事業：社協だより）	1,223,880
社協（地域福祉活動計画推進事業）	350,000
社協（福祉協力校推進事業）	90,000
合 計	5,700,458

※平成 23 年度送金した赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動募金（繰越金）を平成 24 年度大阪府共同募金会より 5,700,458 円配分を受け、上記のとおり配分しました。

にじ丸ちゃんいかがですか



社会福祉協議会では、社協および社協マスケットキャラクターにじ丸ちゃんをPRし、さらなる地域福祉の推進と親しみやすい社協運営のために、にじ丸ちゃんの着ぐるみを貸し出しています。

- ① 貸し出しできる条件は次のとおりです。
 - ② 公共的団体が公共目的で使用するとき。
 - ③ 報道機関等が報道または広報の目的で使用するとき。
 - ④ 前各号に定めるもののほか社協会長が特に認めた場合
- 地域のサロンや行事、お祭りなどにイベントにいかがですか。詳しくは、社協までご相談ください。

ボランティアグループ紹介⑨

外出介助「かざぐるま」

外出介助「かざぐるま」は、足の不自由な方には車いすを押ししたりなど、ひとりでは外出できないひとのために、外出のお手伝いをするグループです。通院同行や薬の受け取り、通学の介助、高齢者向けの施設での行事のお手伝いなど、依頼にもとづいてお手伝いします。また、お花見など四季折々の行事も一緒になってお出かけします。

- 春・・・桜の木の下でシートを敷き花の香りと一緒にお弁当を食べ
- 夏・・・蝉の大合唱の木陰で屋台の焼きそばを食べ、ソーメン流してひと時の涼を感じる
- 秋・・・食欲の秋、おはぎづくりに精を出し、たこ焼きに舌鼓を打つ
- 冬・・・サンタクロースと一緒にクリスマス会を楽しみ、忘年会で食べて楽しく歌う



活動に参加していただける方はボランティアセンター（094-3737）にご連絡下さい



倉治小学校区いきいきサロン合同クリスマス会にて

出前講座の利用を

交野市社会福祉協議会では、社会福祉協議会が実施する事業を中心に地域のみなさんが知りたい、聞きたい、学びたい内容を、職員が出向いて話をする職員出前講座を開いていますのでぜひご利用ください。

【対象】 市内在住、在勤、在校の10人以上のグループ

【講座内容】 下記のとおり

【開催日時】 原則として、土日祝日を除く、午前10時～午後5時
(日時調整については、ご相談ください)

【開催場所】 市内に限る(会場は、申し込みをした団体が用意ください)

【費用】 無料

【申し込み】 開催予定日の20日前までに社会福祉協議会にお電話ください

【問い合わせ】 交野市社会福祉協議会(電話 895-11185)

善意銀行へ ご寄付ありがとうございました

(預託者名簿)

平成25年1月1日～3月31日まで

1月

- ◆堀内 護さん(妙見坂)から 3,888 円
- ◆匿名さんから 100,000 円
指定預託として社会福祉協議会移送サービス事業に
- ◆新関西製鐵労働組合から 100,000 円
- ◆岡本 功さん(松塚)から 30,000 円

2月

- ◆岡本 功さん(松塚)から 30,000 円

3月

- ◆鶴 三次さん(枚方市津田)から 12,600 円
- ◆門口 保男さん(星田)から 50,000 円
- ◆岡本 功さん(松塚)から 30,000 円

車いすや杖など福祉用具を貸出

市内在住の人に限り、無料で車いす・杖・松葉杖の短期間(最高1ヵ月)の貸し出しを行っています。貸し出しを希望される人は、社会福祉協議会事務局まで申し込んでください。

交野市社会福祉協議会 出前講座一覧表

講座名	内容
地域福祉活動計画とは?	「顔の見える関係づくり」を実現するための計画についてお話しします。
小地域ネットワーク活動って?	地域の人たちが安心して暮らすために、小地域ネットワーク活動は大切な活動です。小地域ネットワーク活動についてわかりやすくお話しします。
ボランティア活動について	ボランティアやその活動、ボランティアセンターの役割についてお話しします。
車いすの使い方など	車いすの基本的な操作の仕方を学び、体験します。
アイマスク体験など	視覚障がい者について学び、どのような介助方法が適切か体験をとおして学びます。
日常生活に不安を感じたら・・・	郵便物が届いたけど、内容がよくわからない、お金を計画的に使えない等、日常生活の不安について支援する事業の紹介をします。
C SW (コミュニティソーシャルワーカー) について	C SWの役割や機能について、事例を通してわかりやすくお話しします。
認知症サポーター講座	認知症の人やその家族を地域で支えるサポーターになるために、キャラバン・メイトが認知症の疾患や対処の仕方などについてお話しします。
共同募金について	共同募金の歴史や用途、活動内容などについてお話しします。
地域包括支援センターについて	65歳以上の高齢者の相談窓口としての役割や機能についてお話しします。
高齢者一般施策のご案内	配食サービスや緊急通報など、高齢者のためのサービス等についてわかりやすくお話しします。
介護保険制度について	介護保険制度についてわかりやすくお話しします。
高齢者の権利擁護について	成年後見制度や高齢者虐待防止・予防について必要なことをお話しします。
介護予防について	介護が必要とならないように予防するポイントについてお話しします。

※上記以外の講座を希望される場合には、社会福祉協議会までお気軽にご相談ください。(TEL: 895-11185)